

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34507

学校名：上野幌中学校

## 改訂のポイント

- 「自ら学ぶ」「人から学ぶ」を意識させた学び合いの取組を充実させる。
- 表現することを通して学ぶことが楽しいと感じることのできる指導を充実させる。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	☆自ら学び、自分の考えを表現できる生徒。 ☆知性を磨き創り出す生徒。		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○自分で疑問やめあてをもち、考えたり調べたりする姿勢づくり	<b>【成果】</b> ⇒自分の学習の取組方法を認識している生徒が昨年度より増えた。	<b>【課題】</b> ◇話し合いを通して課題解決を図ろうという姿勢をもつこと。
	思考力・判断力・表現力等	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○自分の考えや意見を分かりやすく説明したり発表したりする授業作り	<b>【成果】</b> ⇒「自分の考えを分かりやすく説明する工夫」「人の意見から自分の考えを見直す」点で、昨年度よりさらにポイントが下がった。	<b>【課題】</b> ◇人の意見を参考にしながら自分の考えをもち表現すること。
	基礎的・基本的な知識及び技能	<b>【昨年度の具体的な取組】</b> ○繰り返し学習と計画的な学習の取組の定着	<b>【成果】</b> ⇒くり返し学習と計画的に学習する姿勢は昨年度より向上している。	<b>【課題】</b> ◇根気強く分かるまで努力する姿勢
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<b>【取組の共有】</b> 他者と協働しながら自ら学び表現する学習活動の充実		
	具体的な改善策（取組）	○課題探求的な学習を取り入れた授業の工夫 ○自分の考えを表現したり交流したりするなどの「学び合い」学習の充実 ○ICTや図書などを活用することによる「自ら学ぶ」姿勢の育成 ○生徒のやる気を起こさせる評価方法の工夫 ○学校と家庭が共通理解をもち、学びを支える環境作り		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	○本校独自の学習に関するアンケートや生徒用の学校評価アンケートの活用 ○全国学力・学習状況調査や学校独自の調査結果等を活用 ○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用		